



沢木っこ

「できた!」「わかった!」「そうか!」「なるほど!」を実感できる 沢木っこ~できることより変わること~

○子どもも教師も授業で鍛えます

雄武町立沢木小学校長 千葉 勝志

子どもは、学校に授業を受けに来ます。そして、学校生活の大方は授業に費やされています。それ故に、授業が子どもにとって楽しく、おもしろく、わかりやすいものになるならば、学校は間違いなく素晴らしい成果を生み出すことになります。また、授業は人間形成の場でもあります。単に知識や技能を高め、学力を伸ばすだけではありません。意思も鍛え、楽しさも味わわせ、優しさも育みます。最終的には、生き方さえも学ばせます。そういう本来的で充実した授業を、一人ひとりの教師が志向するならば、学力低下や生徒指導上の問題などは必ずやなくなるはずです。

教師の値打ちは、素晴らしい授業ができるか否かで決まるといっても過言ではありません。授業で鍛えられ、向上していくことほど、子どもにとって幸せなことはいないでしょう。自分がさっきよりは今、昨日よりは今日、去年よりは今年と、明らかに伸びていくことがわかることほど、子どもにとって嬉しいことはありません。また、授業で子どもを鍛えることのできる教師も幸せです。過日開催したへき地・複式教育研究大会や「鍛える国語教室」研究大会などは、素晴らしい授業ができるようになるための学びの一つです。両大会において、主宰である野口芳宏先生からたくさんのことを教えていただきました。その一部を紹介します。

【子どもに喜ばれる鍛え方】

不満の自覚

希望とめあて

努力の道筋

努力の結果

向上的変容の自覚

一つ目は「不満の自覚」です。上手に音読できない、逆上がりができないなど、今の自分の状況に何らかの不満を持たせることが、向上への契機となります。二つ目は「希望とめあて」です。不満の自覚をさせたら、その不満が解消できることへの希望を持たせなければなりません。三つ目は「努力の道筋」を教えることです。「自分の問題点はつかめた。それを解消しうる希望も持てた。しかし、どうすればよいのかわからない。」そんな子どもには、

具体的な道筋を教えなければなりません。四つ目は「努力の結果」を見せることです。努力しつつあるその過程で、果たしてこの努力が役立っているのか不安がよぎることもあります。その時は授業の進行の中で、不安を取り除き、励まし、自信を持たせる必要があります。最後は「向上的変容の自覚」です。伸びつつあるという自覚が、努力をし続けるエネルギーになります。「できた!」「わかった!」「そうか!」「なるほど!」と、自分の成長を自覚できるほど嬉しいことはありません。そういう報われた結果を確認し得たときに初めて、「やってよかった。」「がんばってよかった。」と思うのです。そして、子どもの伸びを一緒に喜んでくれる教師の姿を見たとき、師弟一如(していいちにょ)の素晴らしい世界が生まれます。

- ・できるようになったことやわかるようになったことが増えたと実感している児童が多くなりました。
- ・ご家庭での読書が少ないという結果でしたが、読書の取組や委員会活動の成果で、本を読む児童が増えてきました。
- ・タブレット端末の活用に関して、児童・保護者の評価が下がりました。活用の仕方について見直していきます。
- ・いじめはいけないと児童・保護者・教職員の全員が思っています。2学期に行ったいじめアンケートでは5人の児童が嫌な思いをしたことがあると答えていました。関係する児童の話を聞いたり、児童館でのことやネットゲーム上でのこともありましたので、関係する機関や保護者の皆様と連携しながら、嫌な思いの解消に努めていきます。
- ・アンケートの保護者記述欄にも書いていただきましたが、挨拶に関して、自ら進んだ挨拶を心がけていきます。
- ・ご家庭での児童のゲームに関して、ルールを決めて行わせるなど、引き続きご家庭での見守りをお願いします。
- ・自分のことは自分でしようと心がけているなど、自立の力が育ってきていることが評価に表れていました。

6年生職場体験（11月28日）

雄武小の6年生と一緒に4グループに分かれて職場体験を行いました。訪ねた施設は、消防署、日の出岬ホテル、若草保育所、Aコープ雄武です。それぞれの場所で働いている方たちにインタビューしたり、仕事をしている様子を観察させていただいたりしました。沢木小学校の児童は4か所に分かれて参加したのですが、雄武小学校の6年生達と交流したりしながら、貴重な職場体験をさせていただくことができました。



雄武消防署



日の出岬ホテル



若草保育所



Aコープ雄武

3・4年生 小学生・高校生交流会（11月28日）

雄武高校1年生の皆さんに招待していただき、3・4年生は雄武高校に訪ねていきました。雄武小学校の3年生も参加し、高校生と一緒にドッチボールをしたり、しっぽとりおにごっこをしたりしました。雄武高校の広い体育館で、高校生とたくさん関わることができた良い機会となりました。また、雄武小学校の3年生とも交流することができました。いろいろな場所で自分の力を発揮できるように多くの子と関わることができる交流の機会をいかしていきたいと思います。



授業参観日（12月2日）～ご参観ありがとうございました～

12月の参観日は学習発表会の形で行いました。1・2年生は、おもちゃのつくり方を作文にし、発表しました。おもちゃのつくり方がとてもよくわかりました。3・4年生は自分が調べてみたいことについて、インターネットなどを活用して調べ、発表しました。細かい所までよく調べられていました。5・6年生は宿泊学習や修学旅行で体験したことのまとめを発表しました。体験して身についたことがよくまとめられていました。どの学年の子ども達も自分が調べて、まとめたことを精一杯に発表することができました。ご参観ありがとうございました。



学級懇談（12月2日）～オンラインゲームについて～

学級懇談の時に、「オンラインゲームにご注意を」という話を各学級で担任からさせていただきました。ゲームの対象年齢に応じて「お子さんの遊び（ゲーム）の様子を把握するとともに、約束事をしっかり決めて、保護者の目の行き届くところで監督をお願いします。」というお願いもさせていただきました。冬休み中は、子ども達が家にいる時間が増え、ゲームの時間も増えることが予想されます。引き続き、ゲームについての家庭でのルールづくりや子ども達のゲーム時間の状況把握、遊び方の指導などをお願いいたします。

子どもの主張発表会（12月7日）～会場：雄武町民センター

「第45回『子どもの主張発表会』」に6年生の2人が出場しました。『世界の動物が幸せになるために』『いただきます』と「ごちそうさま」というテーマを、表現にめりはりをつけ、前を向いて堂々と発表し、多くの拍手をもらうことができました。大きな会場で発表する6年生の姿が本当に立派でした。来年参加する児童も自信をもって頑張りたいと思います。



『世界の動物が幸せになるために』『いただきます』と「ごちそうさま」

オホーツクへき地・複式教育研究大会（12月8日）



研究大会では1・2年生は算数、3・4年生は国語、つばさ学級は自立活動、5・6年生は理科の授業を公開しました。子ども達の深い学びにつながる学習の進め方や書くことを授業に効果的に取り入れることなど、日頃意識して取り組んでいることを公開しました。

子ども達も緊張しながらも一生懸命に学ぶ姿を見せてくれました。研究大会にはオホーツク管内のたくさんの先生方が沢木小に来校され、授業を参観した感想やご意見をくださいました。また講師の野口先生の模擬授業を通して多くのことを学ぶことができました。これからの沢木小の教育にいかしていきたいと思います。

PTA もちつき大会（12月14日）～沢木小学校体育館～



沢木小学校の冬の伝統行事であるPTAもちつき大会が行われました。もちをついたり、丸めたりしたあと、きなこやあんこ、みたらしなどをつけて美味しいもちをみんなでたくさん味わいました。雑煮もとても美味しかったです。恒例となりました「もち・お菓子まき」も大いに盛り上がり、子ども達にとって、とてもよいPTA行事となりました。前日からの準備や当日お手伝いいただきました保護者の皆様、ありがとうございました。
*楽しかった子はめだか塾のもちつきにもぜひ参加して欲しいと思います。

1月の行事予定

1	木	元日 学校閉庁日	17	土	週休日
2	金	学校閉庁日	18	日	週休日
3	土	学校閉庁日	19	月	
4	日	週休日	20	火	全校朝会 ALT来校日 視力再々検査
5	月		21	水	読み聞かせ会 スキー学習
6	火		22	木	フッ化物洗口 ALT来校日
7	水		23	金	PTAミニバレー
8	木		24	土	PTA親子研修会 PTA新年会
9	金		25	日	週休日
10	土		26	月	全学年5時間授業
11	日		27	火	ALT来校日 スキー学習
12	月	成人の日	28	水	移動図書館
13	火	冬休み学習会	29	木	フッ化物洗口 ALT来校日
14	水	全学年5時間授業 始業式 移動図書館 二計測(女子) 冬休み作品展(1/21まで)	30	金	全学年5時間授業
15	木	ALT来校日 生活リズムチェック週間(21日まで)	31	土	週休日
16	金	委員会活動 二計測(男子)			

冬休みのドリルや家庭学習などでわからないことがあったり、2学期の学習で不安な所があったら先生に聞きましょう。また、3学期の学習にスムーズに入るための助走としてぜひ冬休み学習会を活用してください。